

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	津和野町 (325015)
地域名 (地域内農業集落名)	左鐙 (左鐙西・左鐙東・上横道・下横道・一の谷)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	18.31 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	17.68 ha
② 田の面積	16.83 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	1.48 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.65 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.14 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

地元の個人農家中心に主に水稻が耕作されているが、高齢化や人手不足により、耕作ができないところが増えてきている。

草刈り等の管理も同様の問題により維持が難しくなっている。

伝統的に地勢を利用して沢ワサビ栽培が盛んに行われており、畑ワサビと併せて経営されている。

左鐙西 左鐙東	地権者による水稻耕作が主で、中山間集落協定を中心に農地の維持管理がされている。
上横道 下横道	地権者による水稻耕作が主で、中山間集落協定を中心に農地の維持管理がされている。一部で担い手によりハウスワサビの栽培がされている。
一の谷	地権者による水稻耕作が主で、一部で担い手によりハウスワサビの栽培、牧場経営がされている。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

基本的には水稻が耕作されているところはできるだけ現状維持し、草刈り等の農地管理を継続していく。
ワサビ栽培の希望者がいれば受入れを行い、沢ワサビの場所選定も地域で協力する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
耕作をリタイアするところはなるべく近隣の耕作者への集積を行う。耕作継続が困難な農地については、最低限の景観維持に努めていく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	18	%	将来の目標とする集積率 18 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
集約化が可能な箇所は地域間で話を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
地元農家同士で調整し、集積を図る。現状の維持が困難な箇所は、新規参入者への集積を視野に入れる。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地貸借が発生した際は、農地中間管理事業の活用を検討する。
(3)基盤整備事業への取組
予定なし。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
将来に向けた若手や入作の農地利用を推進する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組
予定なし。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

⑦地区内の農道・水路等の施設について、水路清掃、農道草刈り等の共同作業に出る人の減少が想定されるため、維持管理手法についても検討・協議していく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
協定		水稲	0.76 ha	ha	水稲	0.76 ha	ha	1	
協定		水稲	0.72 ha	ha	水稲	0.72 ha	ha	2	
協定		水稲	0.59 ha	ha	水稲	0.59 ha	ha	3	
認農		水稲、山菜、わさび	0.96 ha	ha	水稲、山菜、わさび	0.96 ha	ha	4	
協定		水稲	0.40 ha	ha	水稲	0.40 ha	ha	5	
協定		水稲	0.26 ha	ha	水稲	0.26 ha	ha	6	
協定		水稲	1.00 ha	ha	水稲	1.00 ha	ha	7	
協定		水稲、わさび	1.19 ha	ha	水稲、わさび	1.19 ha	ha	8	
協定		露地野菜	0.16 ha	ha	露地野菜	0.16 ha	ha	9	
認農		水稲、わさび	0.94 ha	ha	水稲、わさび	0.94 ha	ha	10	
認農		畜産	1.51 ha	ha	畜産	1.51 ha	ha	11	
利用者		水稲	0.26 ha	ha	水稲	0.26 ha	ha	12	
利用者		水稲	0.61 ha	ha	水稲	0.61 ha	ha	13	
利用者		水稲	0.05 ha	ha	水稲	0.05 ha	ha	14	
利用者		水稲	0.31 ha	ha	水稲	0.31 ha	ha	15	
協定		水稲	0.60 ha	ha	水稲	0.60 ha	ha	16	
協定		水稲、わさび	0.26 ha	ha	水稲、わさび	0.26 ha	ha	17	
協定		水稲	0.15 ha	ha	水稲	0.15 ha	ha	18	
協定		水稲	0.13 ha	ha	水稲	0.13 ha	ha	19	
協定		水稲	0.21 ha	ha	水稲	0.21 ha	ha	20	
協定		水稲	0.66 ha	ha	水稲	0.66 ha	ha	21	
協定		露地野菜	0.11 ha	ha	露地野菜	0.11 ha	ha	22	
協定		水稲	0.31 ha	ha	水稲	0.31 ha	ha	23	
協定		水稲	0.29 ha	ha	水稲	0.29 ha	ha	24	
協定		水稲	0.14 ha	ha	水稲	0.14 ha	ha	25	
協定		水稲	0.56 ha	ha	水稲	0.56 ha	ha	26	
協定		水稲	0.05 ha	ha	水稲	0.05 ha	ha	27	
協定		露地野菜	0.09 ha	ha	露地野菜	0.09 ha	ha	28	
協定		水稲	0.09 ha	ha	水稲	0.09 ha	ha	29	
協定		水稲、わさび	0.35 ha	ha	水稲、わさび	0.35 ha	ha	30	
協定		水稲	0.13 ha	ha	水稲	0.13 ha	ha	31	
計	31経営体		13.85 ha	0 ha		13.85 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する
集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業体(農協を除く)は
「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積
を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、
経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め
てください。

5 農業支援サービス事業体一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。